

(様式3)

自己評価及び外部評価結果

作成日 平成22年7月6日

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	0873100986		
法人名	医療法人社団 正信会		
事業所名	グループホーム なのはな	ユニット名	一の館
所在地	〒319-0323 茨城県水戸市鯉淵町4708-41		
自己評価作成日	平成21年12月12日	評価結果 市町村受理日	平成22年6月25日

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報	茨城県福祉サービス振興会のホームページ「介護サービス情報検索」から情報が得られます。
------	--

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会		
所在地	〒310-8586 水戸市千波町1918番地 茨城県総合福祉会館内		
訪問調査日	平成22年2月24日	評価確定日	平成22年6月16日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

静かな環境の中でその人らしく、毎日穏やかに過ごす事が出来る様に支援しています
--

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

<p>利用者と職員は毎年共同で制作した作品や利用者個人の作品を地域の文化祭に出展し、その後共用空間に展示している。</p> <p>夏祭りには子供神輿が事業所を訪れているほか、利用者は地域の盆踊りに参加しているほか、小学生が体験学習で来訪し、利用者から昔の遊びを教えてもらうなどして交流している。</p> <p>事業所は地域の廃品回収に協力し、段ボールや新聞紙などの資源ゴミを月2回出している。</p> <p>消防署主催の消火訓練には近隣にチラシを配布し参加を呼びかけ地域住民の協力を得るとともに農作物のお裾分けをもらうなどしている。</p> <p>事業所の設置が医療法人のため、利用者の健康管理や緊急時の対応に適切な支援が受けられ利用者や家族等の安心につながっている。</p> <p>利用者同士で将棋をしたり趣味の作品を作るなど職員は「できることは見守りできない事は共にささえあって、穏かに日々過ごせる様に支援する。」との理念を実践している。</p>

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	できることは見守り、できないことは共に、支えあって穏やかな日々を過ごせる様に支援する	「できる事は見守り、できない事は共にささえあって穏やかに日々過ごせる様に支援する」との理念を作成し管理者や職員は地域に密着したサービスを実践しているが、地域密着型サービスの意義を踏まえた理念とはなっていない。	地域密着型サービスの意義を踏まえた理念に作り変えることを期待する。
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	行事や散歩などで近隣の方との接点は多いと思はれる。又、地区のお祭りや文化祭に参加し、地域の方との交流に努めている。	夏祭りの子供神輿が事業所を訪れているほか、利用者は盆踊りに参加している。 小学生が体験学習で事業所に来訪し、利用者から昔の遊びを教えてもらうなどして交流している。 毎年地域の文化祭に利用者と職員が共同で制作した作品や利用者個人の作品を出品している。 近隣の方から農作物のお裾分けがあったり、事業所は町内の廃品回収に協力している。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	現在の所、取り組みは行っていない。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	会議に出された意見を理解し、出来る事から取り組、サービス向上に活かしている。	運営推進会議は家族等の代表や市職員、地域住民の代表、法人職員、事業所の管理者、事業所の介護支援専門員で2ヶ月に1回開催している。 会議では事業所からの報告、委員から地域の情報や意見、助言を得るとともに、時の話題を取り入れて双方向的な会議になるよう配慮している。 会議で出た意見等は職員で検討し、次の目標に活かすように取り組んでいる	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	市町村との連携は十分では無いが、少しずつ取り組んでいる。	管理者は市担当者へ利用者の暮らしぶりやニーズを伝えるとともに、運営やスプリンクラーなどの設備整備に関する相談をしている。 市担当者は運営推進会議で情報や意見等を積極的に提供している。 介護相談員が月1回来訪している。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	安全に生活出来る様、声掛け、見守り重視で日々実践している。	マニュアルを作成するとともに、職員は日々の会話や会議、研修で身体拘束をしないケアについて正しく理解し、職員同士で利用者の場面毎に話し合い意識の共有を図り、身体拘束のないケアの実践に取り組んでいる。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	研修に参加し学習している。ミーティングの際に議題として取り上げ、各職員に伝達している		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	研修を受け認識はしているが、実際に活用したケースはない		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	不安や疑問がある場合には、その場又は後日でも説明し納得した上で、利用していただいている		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	利用者の意見を取り入れ、出来る限り満足していただけるよう努力している	重要事項説明書に苦情相談受付窓口を明記するとともに玄関に意見箱を設置しているが投函の実績はない。 日々の暮らしの中で利用者の意見等を把握しケアに反映させているが、来訪が少ない家族等の意見を反映させるまでには至っていない。	家族等の意見や要望を把握するため無記名のアンケートを実施し、出た意見等を運営に反映させることを期待する。
11	7	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	月1回、法人内の代表者会議を行っており、その際に職員の意見や提案を運営者に報告し検討していただく	管理者は毎日の申し送り時や会議で職員の提案や意見を聞く機会を設けるとともに、出た意見等を運営に反映させているほか、会議だけでなく常に職員が意見を言えるような関係づくりに努めている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	グループホーム管理担当の職員が訪問し、状況を把握している		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		○職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	研修や自主研修をどうして、職員個々がレベルアップする様に進めている		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている	地域で行われている研修会に参加の際、他の施設の職員との情報交換の場としている		
II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	入所受け入れ時、必要に応じて本人や家族より身体の状態や入所までの経緯、又これからの生活で不安な事について聞いている		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	電話での問い合わせや見学から入所までの間不安なことや困っている事があれば、随時対応している		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	法人内で多種の支援事業を運営しており、本人の状況、ニーズに応じて他のサービス利用の説明や助言を、本人や家族に伝えている		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	私達自身介護を通して日々成長して行くよう努力している、又、コミュニケーション作りに取り組んでいる		
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	常時、面会は可能としている。本人が面会を希望している様子や不安を感じている時には、家族に協力の依頼をしている		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	面会や外出、外泊は自由となっており、家族や知人、友人など出入りしている。	職員は利用者の生活習慣やこれまで培ってきた人や場所との関係の把握に努めるとともに、利用者の思いを家族等に伝え馴染みの場所などに出かけられるよう支援している。 家族等の来訪が少なく馴染みの場所に出かけられない利用者には、職員が手紙を出せるよう支援をし、これまでの関係の継続に努めている。 家族等と一緒に友人や知人が来訪している。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	利用者それぞれが孤立しない様に気配りし、声掛けや見守りを行っている		
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	協力機関と連絡を取りながら、本人の良い方向に支援、対応している		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	家族や職員の情報収集を元に、ケアプラン作成やモニタリング実施時にサービス担当者会議を開催している	職員は日々の係わりの中で利用者とコミュニケーションを図り、暮らしへの要望や意向の把握に努めている。 意向の把握が困難な場合は職員間で意見を交換し利用者本位に支援している。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	入所時、又は必要に応じて家族や本人から生活歴や環境などを伺いこれまでの暮らしの把握に努めている		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	日々援助していく中で表情や様子を見て、心身状態を把握するように努めている		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	ミーティングの場や本人の現問題点について、意見を出し合い解決に向けて検討しながら支援している	毎日のモニタリングをもとに長期目標や短期目標を設定し、要介護更新認定時や変化のあった時など、必要な時期に全職員で話し合い現状に即した介護計画を作成している。	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	日々の記録と毎朝の申し送りにて、前日の様子などの情報を共有し気づきや工夫が、ケアに反映されるようにしている		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	ニーズに応じて柔軟な対応を心がけている。ショートステイやデイサービスは実施していない		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	行事の際には地域のボランティアの協力をいただき、地域の文化祭には作品を出展し参加しながら支援している		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	主治医との連携に心がけている、また精神疾患を抱えている方は、専門の病院にて受診をお願いし報告をいただいている	運営母体の病院への受診は職員が付き添い支援している。 契約時に利用者や家族等の希望するかかりつけ医を確認するとともに、家族等が付き添い受診をしている。	
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	看護師に様々な相談に乗っていただいている		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>主治医との連携に取り組んでいる、入院した場合でも主治医と相談し出来る限り、短期間で退院出来るよう努めている</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>希望や受診の必要がある方には、受診できる体制が整えてある、病気を抱えた方でも長くホームの生活が出来るように支援している</p>	<p>重度化した場合や看取りの支援については、運営母体を実施しない方向で検討中であり事業所としては方針の決定に従うこととなっている。</p>	<p>事業所として看取りの支援をしない方針が決定した時は利用者や家族等に方針の変更を伝えるとともに、「重度化・看取りに関する説明書及び同意書」を作り変えることを期待する。</p>
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>緊急対策マニュアルがあり各職員が対応できるようにしている</p>		
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>定期的に消防訓練を行い、また万が一の場合に協力をいただける様に、常に地域の方との付き合いも大切にしている</p>	<p>消防署の指導のもと総合訓練を年2回実施している。 夜間想定避難訓練は過去1回実施している。 地域住民にチラシで消火訓練への参加を呼びかけるとともに消火訓練に参加を得ているが、災害時に備えて協力体制を築くまでには至っていない。</p>	<p>避難訓練の実施状況や反省点を記録するとともに課題を次回の訓練に活かしたり、夜間を想定した避難訓練を実施することを期待する。 災害時に地域住民の協力が得られるように運営推進会議で検討することを期待する。</p>

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	プライバシーに配慮した対応に心がけ支援している	職員は利用者の尊厳やプライバシーを大切にし、日々の係わりの中でさりげないケアを心がけ自己決定し易い言葉かけをするように努めている。 職員は利用者の居室に入る時はノックをしている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	本人のわかりやすい言葉でペースを合わせて対応し、意思表示が出しやすいように対応している		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一人ひとりの意向を尊重し対応している、意思疎通が困難な方でも変化や反応を読み取り希望に沿った生活ができるように支援している		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	隣月毎に理容師の訪問があり希望に応じている		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事の準備や片付け、それぞれ出来る事の手伝いをしていただき職員と共に楽しく食事出来るよう、気配りしている	利用者はできる範囲で食後のテーブル拭きや下膳を担っている。 利用者は職員と共に会話を楽しみながら食事をしている。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	栄養士による献立で調理している、食事量や水分量はひとり一人の状態に応じて、必要量を摂取できるよう支援している		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	個々に自力で行っているが、夕食後には全員の口腔ケアに力を入れ介助しながら対応している		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	排泄の誘導はさりげなく行い、失敗したときは周囲に気付かれないよう対応している	職員は利用者の排泄の自立支援を重視し、利用者一人ひとりの排泄パターンを把握するとともに、利用者の状態や体調に合わせてトイレ誘導や声かけを行い、利用開始時紙おむつだった利用者が布パンツになるなど効果が表れている。	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	水分補給、散歩、ラジオ体操を行い予防している		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	決められた入浴日となるが、無理せず体調や都合に合わせて入浴を楽しめるように支援している	入浴は週2回午前中と決まっており、利用者の希望に合わせた支援をするまでには至っていない。 入浴を好まない利用者にはタイミングを見計らい興味が出るような声かけをし、入浴ができるよう支援している。	利用者の希望に合わせた入浴ができるよう支援し、入浴が楽しめるよう工夫することを期待する。
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	昼食後、静かに休息が出来るよう心掛けている		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	薬の効用、副作用、服用量を個々に確認できるようにしている		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	カーテン閉め、雑巾掛け、草取り、趣味など出来ることを支援している		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	天気の良い日に散歩を兼ねて外気浴を心がけている	暖かい時期は近隣の公園に散歩に行くが、敷地内での日光浴が主となっている。 事業所に車が無いと家族等の協力が得られない利用者の外出は週1回の通院のみとなっている。	利用者の外出の機会が増えるよう、運営推進会議や職員会議で検討し、工夫することを期待する。
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	各個人の力量に応じて行っている、現金は自動販売機や売店での買い物、または電話を使用する際に使っている		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	公衆電話があり自由に連絡が取れるようになっている、また手紙もいつでも送れるようにしている		
52	19	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	季節感を漂わせる飾り付けや花を植えたりしている	事業所全体が清潔に保たれ、観葉植物が置かれている。 居間の一面に和室があり利用者が寛いだり洗濯物をたたむ時に利用している。 車椅子対応のトイレを設置するとともに、脱衣所にトイレを設けて排泄に配慮している。 地域の文化祭に出展した作品を壁に飾り、利用者が安心して過ごし易い空間となるよう配慮している。	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	玄関先にはベンチ、廊下にソファ、ロビーにはテレビがあり皆さん一緒に過ごされている		
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	なじみの物あるものを置いたり、写真を飾ったりしている。仏壇を置かれている方もいる	居室にはベッドや整理箆筒、洗面台が備え付けられ大きなカレンダーが掛けられている。 利用者は居室に好みの物や使い慣れた物品、利用者自身の作品、ボランティアから提供された手芸品を飾っているほか、物を置かないのを好む利用者は希望にそった居室となるよう工夫をし、一人ひとりが居心地良く安心して暮らせるように工夫している。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	個々の力や状態を把握し自立した生活が送れるように支援している		

V アウトカム項目		
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○ 1, ほぼ全ての利用者の 2, 利用者の2/3くらいの 3, 利用者の1/3くらいの 4, ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○ 1, 毎日ある 2, 数日に1回程度ある 3, たまにある 4, ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目：36, 37)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目：49)	1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが ○ 4, ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○ 1, ほぼ全ての家族と 2, 家族の2/3くらいと 3, 家族の1/3くらいと 4, ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)	<input type="checkbox"/> 1, ほぼ毎日のように <input type="checkbox"/> 2, 数日に1回程度ある <input type="checkbox"/> 3, たまに <input type="checkbox"/> 4, ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	<input type="checkbox"/> 1, 大いに増えている <input type="checkbox"/> 2, 少しずつ増えている <input type="checkbox"/> 3, あまり増えていない <input type="checkbox"/> 4, 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	<input type="checkbox"/> 1, ほぼ全ての職員が <input type="checkbox"/> 2, 職員の2/3くらいが <input type="checkbox"/> 3, 職員の1/3くらいが <input type="checkbox"/> 4, ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	<input type="checkbox"/> 1, ほぼ全ての利用者が <input type="checkbox"/> 2, 利用者の2/3くらいが <input type="checkbox"/> 3, 利用者の1/3くらいが <input type="checkbox"/> 4, ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	<input type="checkbox"/> 1, ほぼ全ての家族等が <input type="checkbox"/> 2, 家族等の2/3くらいが <input type="checkbox"/> 3, 家族等の1/3くらいが <input type="checkbox"/> 4, ほとんどいない

(様式4)

目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームなのはな

作成日 平成22年6月28日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着サービスの意義を踏まえた理念とはなっていない	できる事は見守り、できない事は共に支えあって地域の中で、穏やかに日々過ごせる様に支援する。	地域の方との交流は、少しずつ行っているので、ステップアップ出来るように努める。	
2	18	事業所に車がないため、外出できない。	外の資源を利用できるようにする。	水戸市市民相談室担当者の協力を得、福祉バスで施設めぐりをすることが出来た。今後も外出の機会を増やせる様に検討していく。	1年
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。